



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年8月13日

上場取引所 札

上場会社名 株式会社 光ハイツ・ヴェラス
コード番号 2137 URL <http://www.varus.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長

(氏名) 森 千恵香
(氏名) 折田 岳久

TEL 011-520-8668

四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	819	△0.7	123	△15.4	119	△13.0	61	△64.6
26年3月期第1四半期	825	5.7	146	△10.3	136	△6.2	173	113.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	29.47	—
26年3月期第1四半期	83.22	—

(注)当社は平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	8,518	2,866	33.6	1,371.85
26年3月期	8,927	2,829	31.7	1,354.40

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 2,866百万円 26年3月期 2,829百万円

(注)当社は平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において第2四半期末日および期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定としております。

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	3,300	1.1	550	10.9	500	7.0	300	△44.4	143.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社の経営計画および業績評価は通期ベースで行っており、第2四半期累計期間の業績予想は作成しておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	2,089,200 株	26年3月期	2,089,200 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	— 株	26年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	2,089,200 株	26年3月期1Q	2,089,200 株

(注) 当社は平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、景気の回復基調が続いたものの、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動や、海外における欧州の財政問題、新興国情勢の不透明なリスクが存在したまま推移しております。

この間、当業界においては、国土交通省が推進するサービス付き高齢者向け住宅の登録、開設が続いたものの、全国的な雇用情勢の悪化により、従業員の確保ができないことによる開設延期や、新規登録を取り下げる事業者が発生しています。

このような状況の下、当社は当第1四半期累計期間において、札幌市内の介護付有料老人ホーム、住宅型有料老人ホーム、小樽市のサービス付き高齢者向け住宅に、要介護高齢者を重点に入居促進を行った結果、期首入居率95.8%から第1四半期末において96.8%の入居率を確保いたしました。また、雇用情勢の悪化の中、従業員の雇用条件の見直しなど処遇改善を実施し、新たな採用条件にて従業員維持確保に努めてまいりました。

以上の結果、第1四半期累計期間における売上高は819百万円（前年同期比0.7%減）、営業利益123百万円（前年同期比15.4%減）、経常利益119百万円（前年同期比13.0%減）、四半期純利益61百万円（前年同期比64.6%減）となりました。なお、四半期純利益が前年同期比を大きく下回っているのは、前年同期において不動産流動化による特別利益482百万円の発生が影響しているためであります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は7,361百万円となり、前事業年度末に比べ125百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が87百万円減少したことによるものであります。固定資産は1,156百万円となり、前事業年度末に比べ283百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が圧縮記帳等により150百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、8,518百万円となり、前事業年度末に比べ408百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は1,321百万円となり、前事業年度末に比べ315百万円減少いたしました。これは主に未払金等が469百万円減少したことによるものであります。固定負債は4,330百万円となり、前事業年度末に比べ129百万円減少いたしました。これは主に長期入居金預り金が105百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は2,866百万円となり、前事業年度末に比べ36百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益61百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は33.6%（前事業年度末は31.7%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月14日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,862,894	6,775,742
営業未収入金	318,069	325,970
商品	1,373	1,235
未収還付法人税等	121,967	124,643
その他	182,803	134,010
流動資産合計	7,487,107	7,361,602
固定資産		
有形固定資産		
リース資産(純額)	519,330	512,239
その他(純額)	237,067	93,861
有形固定資産合計	756,397	606,101
無形固定資産		
のれん	16,070	13,974
リース資産	32,359	30,360
その他	6,996	6,982
無形固定資産合計	55,426	51,317
投資その他の資産		
その他	667,825	538,761
貸倒引当金	△39,609	△39,609
投資その他の資産合計	628,215	499,152
固定資産合計	1,440,040	1,156,571
資産合計	8,927,148	8,518,173
負債の部		
流動負債		
短期借入金	68,000	200,000
未払法人税等	—	25,400
入居金預り金	727,730	725,618
介護料預り金	73,972	73,213
賞与引当金	12,065	10,721
その他	755,866	286,837
流動負債合計	1,637,634	1,321,791
固定負債		
長期入居金預り金	3,373,133	3,267,705
長期介護料預り金	364,363	351,106
退職給付引当金	46,785	44,929
役員退職慰労引当金	10,831	11,492
その他	664,798	655,079
固定負債合計	4,459,911	4,330,314
負債合計	6,097,546	5,652,105
純資産の部		
株主資本		
資本金	686,296	686,296
資本剰余金	566,296	566,296
資本準備金	566,296	566,296
利益剰余金	1,576,571	1,613,063
利益準備金	3,855	3,855

その他利益剰余金		
別途積立金	384,000	384,000
繰越利益剰余金	1,188,716	1,225,208
株主資本合計	2,829,164	2,865,657
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	437	410
評価・換算差額等合計	437	410
純資産合計	2,829,602	2,866,067
負債純資産合計	8,927,148	8,518,173

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	825,575	819,963
売上原価	614,368	626,860
売上総利益	211,207	193,102
販売費及び一般管理費	64,641	69,106
営業利益	146,565	123,995
営業外収益		
受取利息	218	357
受取配当金	25	27
受取手数料	904	875
受取賃貸料	2,738	2,562
その他	2,877	899
営業外収益合計	6,765	4,722
営業外費用		
支払利息	12,361	8,634
支払手数料	1,226	-
長期前払費用償却	2,772	841
その他	118	118
営業外費用合計	16,478	9,594
経常利益	136,852	119,123
特別利益		
固定資産売却益	163,231	-
修繕引当金戻入額	318,829	-
特別利益合計	482,061	-
特別損失		
訴訟和解金	3,900	-
金利スワップ解約損	18,499	-
特別損失合計	22,399	-
税引前四半期純利益	596,514	119,123
法人税、住民税及び事業税	2,380	23,430
法人税等調整額	420,278	34,129
法人税等合計	422,659	57,560
四半期純利益	173,855	61,563

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。